

EAST EDUCATION アカウント Microsoft 365 組織ID連携

Azure Active Directoryの設定について

2022年10月

前提条件の確認

■ Microsoft 365のユーザ管理はActive Directoryで行っていますか？

(旧称 Office 365)

はい

組織IDによる連携が可能です。
Active Directoryの管理者に、この資料を渡してID連携のための設定を依頼してください。

<留意事項>

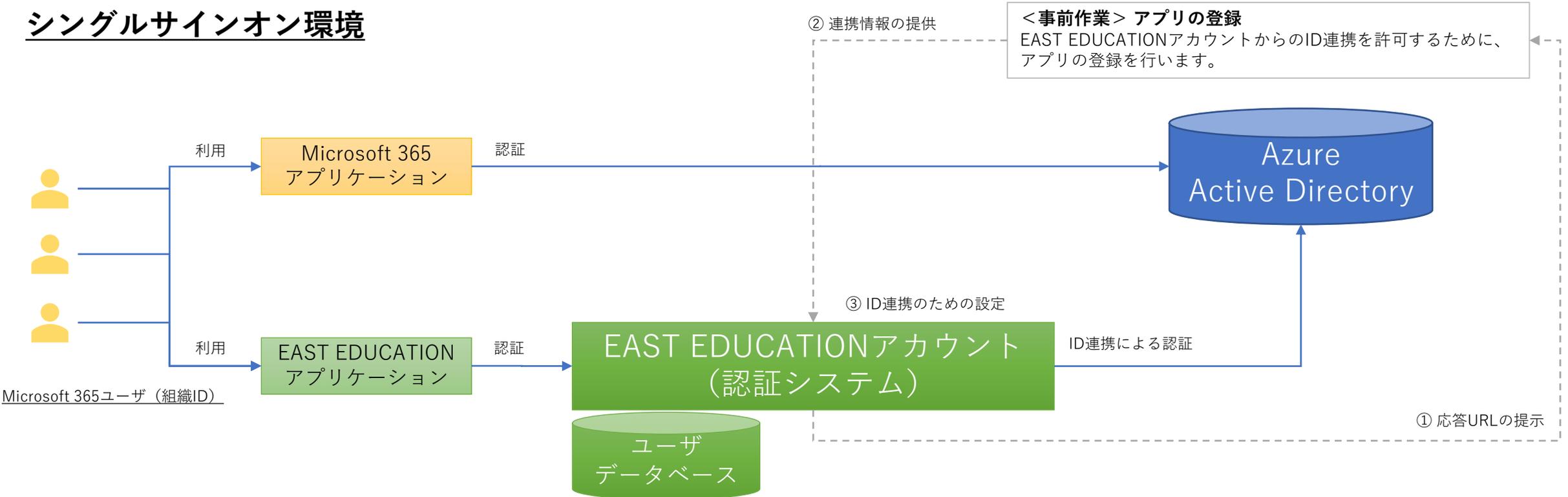
個人IDと組織IDが混在している環境で、個人IDのユーザの方はこの設定では利用できません。組織IDをご利用ください。

いいえ

組織IDによる連携はできません。
Microsoftアカウントでの連携となります。この資料に記載されている設定は行えません。

Microsoft 365 組織ID連携に関する全体図

シングルサインオン環境



事前にEAST EDUCATIONアカウントとAzure Active DirectoryのID連携を行うことによって、Microsoft 365ユーザはAzure Active Directoryで認証が行われます。これによってMicrosoft 365ユーザは、Microsoft 365アカウントのシングルサインオン環境で、EAST EDUCATIONアプリケーションを利用できるようになります。

ID連携に伴う設定作業

- EAST EDUCATIONアカウントとお客様のMicrosoft 365アカウント（Azure Active Directoryによる組織ID）をシームレスに連携し、シングルサインオン環境を構築するために、以下の設定作業をお願いします。
 1. Azure Active Directoryへ弊社EAST EDUCATIONアカウントをアプリとして登録してください。
 - 関連ページ：「アプリの登録手順」
 2. 連携に必要な情報をご提供ください。この情報はアプリの登録の一環で取得できます。
 - 関連ページ：「連携情報のご提供について」

アプリの登録手順

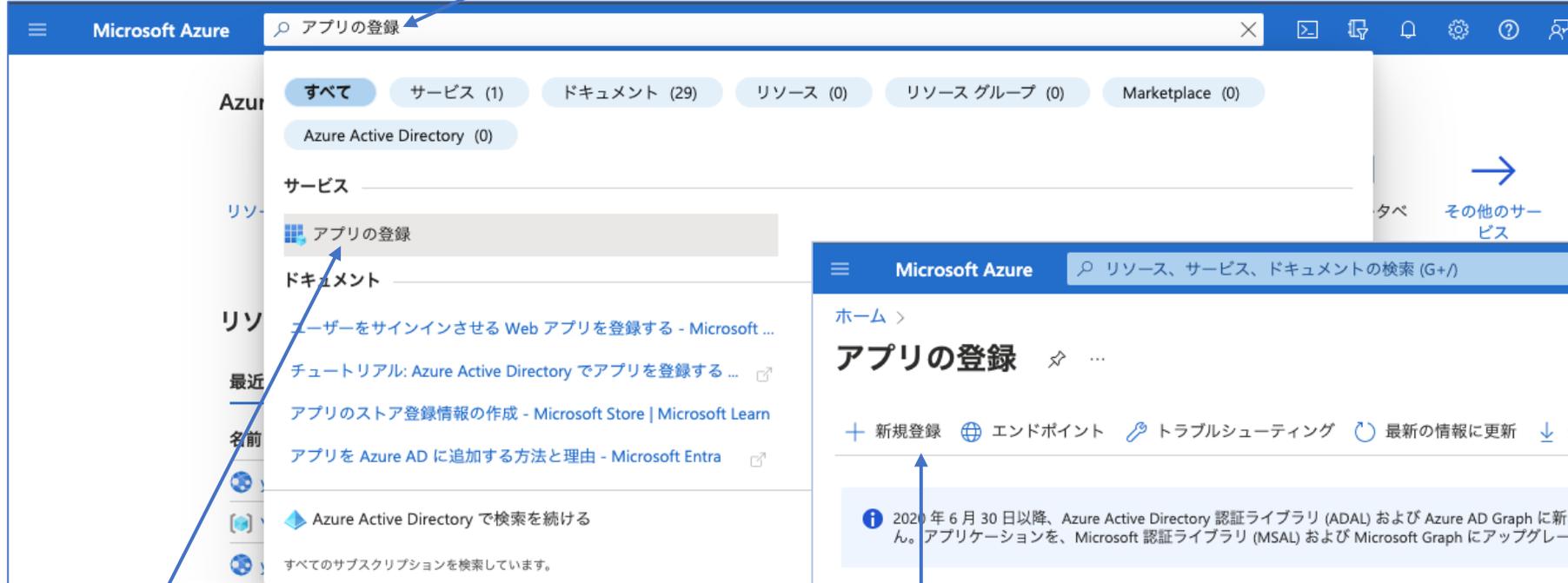
留意事項：

登録手順で示す画面イメージ（UI）は2022年10月時点のAzure Active Directory管理画面です。
今後UIが変更される可能性があります、手順そのものに変更はありません。

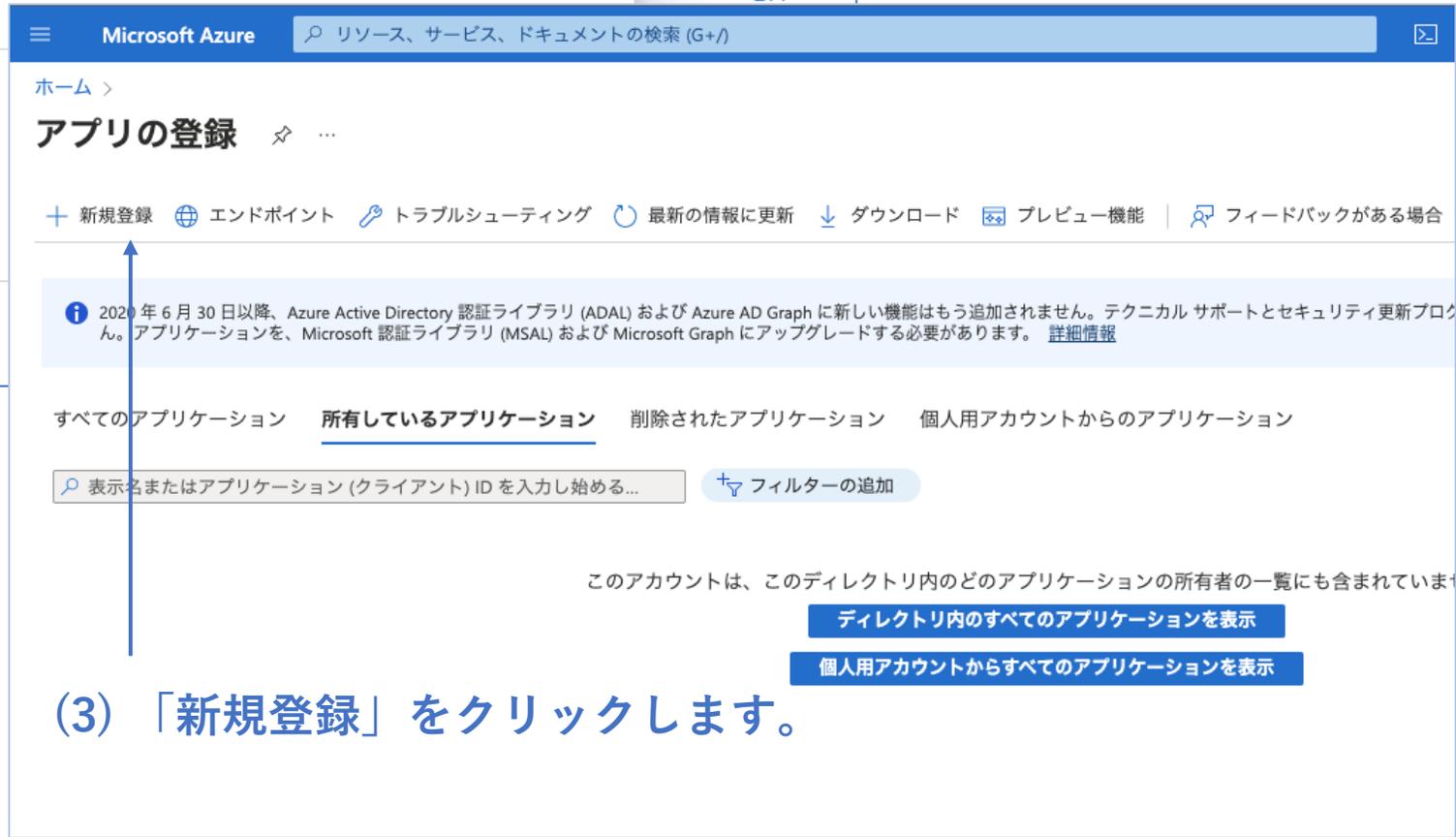
UIが変更された場合は、本手順と照らし合わせながらアプリの登録を行ってください。

1. アプリの登録を開始する

(1) 「アプリの登録」と入力して検索します。



(2) 「アプリの登録」をクリックします。



(3) 「新規登録」をクリックします。

2. アプリを登録する

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

ホーム > 既定のディレクトリ >

アプリケーションの登録

* 名前
このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。

EAST-EDUCATION-ACCOUNT ✓

サポートされているアカウントの種類

このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはだれですか?

この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (既定のディレクトリのみ - シングル テナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント) と個人の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)

個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

リダイレクト URI (省略可能)

ユーザー認証が成功すると、この URI に認証応答を返します。この時点での指定は省略可能で、後ほど変更できますが、ほとんどの認証シナリオで値が必要となります。

Web https://accounts.east-education.jp/auth/xxxxxxxxx/endpoint ✓

作業に使用しているアプリをこちらで登録します。ギャラリー アプリと組織外の他のアプリを [\[エンタープライズ アプリケーション\]](#) から追加して統合します。

[続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります](#)

登録

左記の通り設定し、登録ボタンを押下します。

別途、指定された応答URLを設定します。

3. アプリケーションIDとシークレットを取得する

Microsoft Azure | リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

ホーム > 既定のディレクトリ > EAST-EDUCATION-ACCOUNT

検索 (Cmd+/) << 削除 エンドポイント プレビュー機能

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリ ロール

所有者

ロールと管理者 | プレビュー

マニフェスト

概要 | ドキュメント

表示名 : EAST-EDUCATION-ACCOUNT

アプリケーション (クライアント ID) : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

オブジェクト ID : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

ディレクトリ (テナント) ID : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

サポートされているアカウント : 所属する組織のみ

クライアントの資格情報 : 証明書またはシークレットの追加

リダイレクト URI : 1 個の Web、0 個の SPA、0 個のパブリック クライアント

アプリケーション ID の URI : アプリケーション ID URI の追加

ローカル ディレクトリで : EAST-EDUCATION-ACCOUNT

(1) アプリケーションIDは、EAST EDUCATIONアカウントで連携の接続情報として利用します。

ご提供ください。

(2) 「証明書とシークレット」をクリックしてシークレットを取得する画面に遷移します。

4. シークレットを追加する

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

既定のディレクトリ

ホーム > 既定のディレクトリ > EAST-EDUCATION-ACCOUNT

EAST-EDUCATION-ACCOUNT | 証明書とシークレット

検索 (Cmd+)

フィードバックがある場合

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリ ロール

所有者

ロールと管理者 | プレビュー

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

資格情報は、Web アドレスの指定が可能な場所で (HTTPS スキーマを使用して) トークンを受信する別できるようにするためのものです。より高いレベルで保証するには、資格情報として (クライアント)

アプリケーション登録証明書、シークレット、フェデレーション資格情報は、下のタブにあります。

証明書 (0) クライアント シークレット (0) フェデレーション資格情報 (0)

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値 ①
----	------	-----

このアプリケーションのクライアント シークレットは作成されていません。

クライアント シークレットの追加

説明

有効期限

(2) 説明: 「easteducation」と設定します。

(3) 有効期限: 「24か月」を選択します。
※現在24か月が最長の設定期間です。

(4) 追加ボタンを押下します。

追加 キャンセル

6. エンドポイント情報を取得する

(1) 「概要」をクリックします。

(2) 「エンドポイント」をクリックします。

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

既定のディレクトリ

ホーム > 既定のディレクトリ >

EAST-EDUCATION-ACCOUNT

検索 (Cmd+/) << 削除 地球儀 エンドポイント プレビュー

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリ ロール

所有者

ロールと管理者 | プレビュー

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

エンドポイント

OAuth 2.0 承認エンドポイント (v2)

クリップボードにコピー

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/oauth2/v2.0/authorize

OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/oauth2/v2.0/token

OAuth 2.0 承認エンドポイント (v1)

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/oauth2/v1.0/authorize

OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v1)

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/oauth2/v1.0/token

OpenID Connect メタデータ ドキュメント

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/openid-configuration

Microsoft Graph API エンドポイント

https://graph.microsoft.com

フェデレーション メタデータ ドキュメント

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/federationmetadata/2007-06/federationmetadata.xml

WS-Federation サインオン エンドポイント

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/wsfed

SAML-P サインオン エンドポイント

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/saml2

SAML-P サインアウト エンドポイント

https://login.microsoftonline.com/11111111-2222-33333-4444-555555555555/saml2

概要

ドキュメント

Microsoft ID プラットフォーム

Microsoft ID プラットフォームの新認証ソリューション

表示名 : EAST-EDUCATION

アプリケーション (クライアント ID) : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

オブジェクト ID : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

ディレクトリ (テナント) ID : 11111111-2222-33333-4444-555555555555

サポートされているアカウントの種類 : 所属する組織のみ

新しく強化されたアプリの登録へようこそ。

2020年6月30日以降、Azure Active Directory 後にも提供されますが、機能更新プログラムは 報

ご提供ください。

(3) 以下の2つの情報を保管します。
この情報はEAST EDUCATIONアカウントで
連携の接続情報として利用します。

- OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)
- OAuth 2.0 承認エンドポイント (v1)

連携情報のご提供 について

アプリの登録作業の一環で取得した以下の4つの情報をご提供ください。

1. アプリケーションID

- 関連ページ：「3. アプリケーションIDとシークレットを取得する」

2. クライアントシークレットとその有効期限

- 関連ページ：「5. シークレットを保管する」

3. OAuth 2.0 トークンエンドポイント (v2)

- 関連ページ：「6. エンドポイント情報を取得する」

4. OAuth 2.0 承認エンドポイント (v1)

- 関連ページ：「6. エンドポイント情報を取得する」

以上